

HITACHI

あなたの会社に最適な ESG経営を実現するソリューション EcoAssist-Enterprise



ESGデータの収集,集計,利活用をサポート

企業のESGの取り組みを総合的にサポートするソリューションです。
CO₂排出量の算定機能や、証憑の管理機能など、
ESGデータの管理に必要な基本的な機能を標準で備えています。

約 90,000 拠点でのご利用実績

業種を問わず様々なお客さまにご利用いただいております

製造業

小売業

物流業

不動産業

金融機関

自治体

電力会社

鉄道会社

化学
メーカー

ESGに関するあらゆる情報を一元管理

収集するデータ項目を自由に追加・定義できるため、あらゆるデータを網羅的に一元管理できます

エネルギー

廃棄物/
リサイクル

水使用量/
排水量

大気汚染/
水質汚染

化学物質

CO₂ Scope3

その他データ
(ESG/非財務
情報など)

システム連携
(会計/ERPなど)

ESGデータ管理
EcoAssist-
Enterprise

法令対応

省エネ法

温対法

廃棄物処理法

フロン法

PRTR法

GX推進法(GX-ETS)

環境経営

環境リスク管理

サプライヤ評価

グリーン調達

自然資本評価

ISO14001認証

エコアクション21

情報開示

SSBJ

CDP/SBTi

TCFD

GXリーグ

サステナビリティレポート

データ利活用

目標予実管理

脱炭素施策検討

環境行動計画

EMS連携

従業員行動変容

ダッシュボード

選ばれる3つの理由

お客さまごとの多様なニーズに応える優れたカスタマイズ性



管理対象のデータ項目を自由に定義できるため、企業ごとの業務ニーズに応じたカスタマイズが可能です。独自の集計や帳票形式に対応しており、Excelフォーマットや社内システムともスムーズに連携できます。また、運用の自由度も高く、お客さまの幅広い業務に適応可能です。

ExcelとWeb、2種類のインターフェースを用意



業務要件に応じてExcel/Webと2種類のインターフェースを提供。Excelはデータ分析や報告書作成に適しており、個別業務に柔軟に対応します。Webはダッシュボードによる可視化に優れ、組織全体での状況把握を支援します。それぞれの特性を活かし、利便性とシステムの拡張性を両立しています。

時代の変化に柔軟に追従する高い拡張性・メンテナンス性



高い拡張性により、システムをスモールスタートし、段階的に拡張していくことができます。省エネ法・温対法等の環境関連法令の改正やScope3、CDP/SBT/SSBJ基準/CSRD等の情報開示基準への対応といった社会的要請の変化にも戦略的に追従することが可能です。

報告・開示・イニシアチブ対応支援

エネルギーの創出から消費に至るトレンドを把握したうえで、CO2排出量の算定、中長期削減計画の策定、各種レポート作成支援、そしてESG投資に向けた自社アピールまで幅広いサービスでお応えします

コンサルティング支援メニューの例

- CO2算定支援
- 再エネ、省エネ設備導入支援
- TCFD, CDP対応支援
- カーボンオフセット調達支援
- 中長期削減計画策定支援
- SBTi対応支援
- RE100対応支援
- 対外発信支援

ESG：Environmental, Social, Governance（環境・社会・ガバナンスの3要素から企業の持続可能性を評価する考え方）

Scope3：企業のバリューチェーン全体で発生する間接的な温室効果ガス排出量

CDP：Carbon Disclosure Project（機関投資家が連携し、企業に対して気候変動への戦略や具体的な温室効果ガスの排出量に関する公表を求めるプロジェクト）

SBT：Science Based Targets（パリ協定に基づく温室効果ガス排出削減目標）

SSBJ：Sustainability Standards Board of Japan（サステナビリティ基準委員会。日本におけるサステナビリティ情報開示基準を策定する委員会）

CSRD：Corporate Sustainability Reporting Directive（企業サステナビリティ報告指令。EUが導入した企業のサステナビリティ情報開示に関する制度）

* Excelは、マイクロソフトグループの企業の商標です。

* EcoAssistは、日立製作所の登録商標です。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

■ 製品情報サイト

<https://www.hitachi.co.jp/ecoassist/enterprise/>



2025.10